

## インクレディブル・インド\*～インド観光業は男女雇用均等の促進に～

\*インドの観光促進を目的としてインド政府が開始した国際観光キャンペーン名称

## シャイニング・インド（マクロ関連）～魅惑の国インドにいらっしやい～

## ▶ 悠久の歴史に彩られた豊富な観光資源

コロナ禍の落ち着きとともに、海外に旅行する人も増えてきました。この年末年始に海外旅行を計画する人も多いのではないのでしょうか。日本においても、東京や大阪のみならず、多くの地域で訪日外国人旅行者の姿を多く見かけるようになりました。

インドに目を向けると、世界文化遺産「タージマハル」をはじめ、悠久の歴史に彩られた観光資源が豊富で、世界中の人を魅了し続けています。コロナ禍による断絶はあったものの、インド観光に訪れる人の数が回復しています。

訪印外国人旅行者数 上位5カ国  
(2022年)

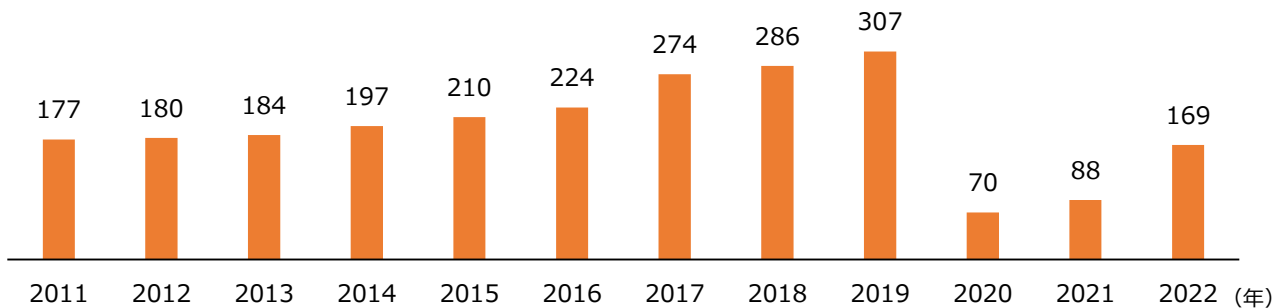
	旅行者数	シェア
米国	137万人	22%
バングラデシュ	126万人	20%
英国	62万人	10%
オーストラリア	37万人	6%
カナダ	28万人	4%
総数	619万人	100%

## ▶ 国際観光収入は急速に回復

コロナ禍による世界的な人の移動の断絶という未曾有のパンデミックを乗り越え、インドの国際観光収入は急速に回復しています。豊富な観光資源を考えると、今後、インドの国際観光収入がコロナ前の水準を回復し、超えていくのもさほど時間がかからないものと思われます。

エネルギーを輸入に頼らざるを得ないインドは慢性的な経常赤字が悩みの種ですが、このような訪印外国人旅行者の恩恵を享受する観光業がその赤字解消の1つのソリューションになると期待されます。

## インドの国際観光収入の推移（単位：億米ドル）



## ▶ インド政府も観光業を支援

インド政府も観光業の潜在的な成長力に着目し、インド観光省は2023年を「Visit India」年と定め、その振興に力を入れてきました。例えば、インド国内50カ所を重点地区に指定して開発を促進したり、外国資本による直接投資を積極的に受け入れる姿勢を鮮明にしています。また、観光業は女性を多く雇用しており、その発展はインドにおける男女雇用機会の均等を促すことにもつながります。目下、官民で女性が働きやすい職場環境を整備すべく取り組んでいます。

男女雇用均等の促進という恩恵までが期待できるインド観光業の発展。インド経済の強さの源の1つとして、今後注目です。

## ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会